

令和 8 年第 1 回竜王町議会定例会（第 3 号）

令和 8 年 3 月 1 3 日

午後 1 時 0 0 分開議

於 議 場

1 議 事 日 程（第 3 日）

日程第 1 議第 1 5 号 令和 7 年度竜王町一般会計補正予算（第 9 号）

（予算決算常任委員会委員長報告）

2 会議に出席した議員（１１名）

1 番	内 山 英 作	2 番	三 宅 政 仁
3 番	若 井 政 彦	4 番	大 橋 裕 子
5 番	中 村 匡 希	6 番	鎌 田 勝 治
7 番	橘 せつ子	9 番	小 西 久 次
10 番	森 島 芳 男	11 番	山 田 義 明
12 番	澤 田 満 夫		

3 会議に欠席した議員（１名）

8 番 磯 部 俊 男

4 地方自治法第 121 条の規定により説明のため会議に出席した者

町 長	西田 秀治	教育委員会教育長	甲津 和寿
副 町 長	杼木 栄司	総 務 主 監	図司 明德
住 民 福 祉 主 監	川嶋 正明	産 業 建 設 主 監	森 徳男
会 計 管 理 者	寺本 育美	総 務 課 長	町田 啓司
未 来 創 造 課 長	岩田 宏之	中 心 核 整 備 課 長	織田 政則
税 務 課 長	奥 敏和	生 活 安 全 課 長	富田 尚弘
住 民 課 長	臼井由美子	福 祉 課 長	中原 江理
健 康 推 進 課 長	野村 博嗣	自 立 支 援 課 長	小森久美子
農 業 振 興 課 長	中島 孝之	商 工 観 光 課 長	西村 忠晃
建 設 計 画 課 長	中西 政也	上 下 水 道 課 長	越智 裕彰
教 育 次 長	森岡 道友	教 育 総 務 課 長	沖 宏賢
学 校 教 育 課 長	山中 博嗣	生 涯 学 習 課 長	山中 知樹

5 職務のため議場に出席した者

議 会 事 務 局 長	寺嶋 要	書 記	後藤麻理奈
-------------	------	-----	-------

開議 午後１時００分

○議長（澤田満夫） 皆さん、こんにちは。ただいまの出席議員数は１１人であり
ます。よって、定足数に達していますので、これより令和８年第１回竜王町議会
定例会を再開いたします。

これより本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、お手元に配付のとおりであります。

これより議事に入ります。

~~~~~ ○ ~~~~~

**日程第 １ 議第 １５号 令和７年度竜王町一般会計補正予算（第９号）**

**（予算決算常任委員会委員長報告）**

○議長（澤田満夫） 日程第１ 議第１５号、令和７年度竜王町一般会計補正予算  
（第９号）を議題といたします。

本案は、予算決算常任委員会に審査を付託しておきましたので、その審査の経  
過と結果について委員長より報告を求めます。

予算決算常任委員会委員長、山田義明議員。

○予算決算常任委員会委員長（山田義明） 報告します。

議第１５号、予算決算常任委員会報告。

令和８年３月１３日

委員長 山田 義明

去る３月５日の本会議において、本委員会に審査の付託を受けました議第１５  
号、令和７年度竜王町一般会計補正予算（第９号）について、審査の経過と結果  
を報告します。

本委員会は３月９日午前９時より、３０１会議室において委員多数出席の下、  
と委員会を開催し、西田町長、関係主監次長及び関係職員の出席を求め、説明を  
受け審査を行いました。

議第１５号、令和７年度竜王町一般会計補正予算（第９号）は、令和７年度竜  
王町一般会計歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ２億７，３９０万円を減  
額し、歳入歳出の総額を歳入歳出それぞれ１４８億４，９０６万７，０００円に  
改めるものです。

**【主な質疑応答】**

路線バス関係補助金について。

問）コミュニティバス運行委託補助金を減額している要因は。一方で、生活交

通路線維持費補助金を増額している要因は。

答) コミュニティバス路線は、利用者の増加により運賃収入が増え、その分、赤字額が減ったため補助金を減額した。対して、生活交通路線は、運転手の人件費や車両の更新などの運行に係る経費等が増えたため、補助金を増額したものである。

単位老人クラブ活動費補助金について。

問) 今回3万6,000円を減額しているが、その理由は。また、現在活動費補助金の補助対象となっている団体数は。

答) 減額については、地区の老人会が1団体解散されたためである。現在の補助対象は、単位老人クラブが21団体、小規模老人クラブが4団体となっている。

農地利用効率化等支援交付金について。

問) 1,800万円を減額した理由は。

答) 本交付金については国の補助事業であり、県・町を通じて農業者に対し交付される。交付に当たっては全国一律基準でのポイント比較により決定されるものであり、このポイントは、現状から3年後における付加価値額や経営面積の拡大等の目標値により算出する。今回1経営体から要望があり、ヒアリング等を経て16ポイントを算出し要望を行ったが、補助採択ラインは22ポイントであったため、結果として不採択となった。これにより、今年度の交付金申請者はなしとなったため、減額を行った。

フリースクール利用児童生徒支援補助金について。

問) 15万円減額になっているが、利用実績は。

答) 本補助金については、これまでに3件の申請があり補助を行った。当初の見込み人数よりも少なかったため、今回減額を行うものである。

以上、慎重審査の結果、議第15号は全員賛成で原案のとおり可決すべきものと決しましたので報告いたします。

以上です。

**○議長（澤田満夫）** ただいま、予算決算常任委員会委員長より審査の経過と結果の報告がございました。

これより委員長報告に対する質疑に入ります。

質疑ありませんか。

〔「なし」の声あり〕

**○議長（澤田満夫）** ないようでありますので、質疑はこれで終結いたします。

これより討論に入ります。

討論ありませんか。

[「なし」の声あり]

**○議長（澤田満夫）** ないようでありますので、討論はこれで終結いたします。

これより採決を行います。

お諮りいたします。

日程第1 議第15号、令和7年度竜王町一般会計補正予算（第9号）を委員長報告のとおり決定することに賛成諸君の起立を求めます。

[賛成者起立]

**○議長（澤田満夫）** 起立全員であります。よって、日程第1 議第15号は委員長報告のとおり可決されました。

~~~~~ ○ ~~~~~

○議長（澤田満夫） 以上で、本日の議事日程は全部終了いたしました。

これをもって本日の会議を閉じ、散会いたします。

大変御苦労さまでございました。

散会 午後1時08分